

がん診療推進センター**1. 領域構成教職員・在職期間**

センター長・准教授	廣野 靖夫	2019年4月～
助教	松田 安史	2020年4月～
特命助教	児玉 麻衣子	2018年4月～
特命助教	椿 貴佳	2021年4月～

2. 研究概要**研究概要****【がん診療推進センター】**

当センターは、通院治療センター、緩和ケアチーム、がん相談部門、がんゲノム外来、がん診療統計部門、がん治療標準化部門、キャンサーサポート、リンパ浮腫治療部門、がん診療地域連携部門、がん患者会支援部門、等からなっている。これに加えて臨床栄養学、NST活動も行っている。臨床研究としては、がんの集学的治療の研究と実践、特に腹膜播種陽性胃癌に対する、腹腔内化学療法と全身化学療法、外科治療を組み合わせた集学的治療法の開発研究は臨床成績も良好であり、ユニークな研究である。また悪性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法（CART）の臨床研究も行っている。そのほか、チーム医療として、地域におけるがん在宅医療の教育研究、緩和ケアセンターを新設し、緩和医療における栄養管理の重要性についての臨床研究、通院治療センターにおける栄養管理と化学療法による副作用の関係を研究している。通院治療センターにて在宅化学療法を受けている患者の栄養状態評価と管理を積極的に行い、栄養管理による治療成績の改善を目的として臨床研究を行っている。県内で唯一のリンパ浮腫外来を設置し、院内外からの患者さんの治療に当たっている。

【腫瘍病態治療学講座】

腫瘍病態治療学講座では、北信がんプロの事業の一環として、

1. 学内外の医師に対する大学院レベルのがん診療教育を行う。
2. 県内の医療者に対する専門的ながん診療の講習を行う。
3. 北信がんプロWebシステムを用いて北陸・信州の6大学（福井大学、金沢大学、富山大学、金沢医科大学、信州大学、長野県看護大学）と北陸信州4県のがん連携拠点病院を結んで症例検討会、オンラインセミナーを開催している。
4. 一般市民や患者会会員を対象とした県民公開講座を年1回開催、また、県内の看護師を対象とする看護セミナーを年1回行っている。

キーワード

集学的がん治療、腹腔内化学療法、緩和ケア、臨床栄養、CART、在宅緩和バス、ゲノム医療、緩和医療教育、在宅栄養、がん専門教育、北信がんプロ

業績年の進捗状況**特色等****【がん診療推進センター】**

がんの治療、特に腹腔内化学療法を駆使した集学的治療により、非常に予後不良な胃癌腹膜転移にも積極的な治療を行っている。癌性腹水に対してもCARTによる積極的緩和治療を行ってきた。通院による癌治療と在宅緩和ケアを積極的に展開している。緩和ケア外来を毎日開いている。専従医師は在宅移行を専門としている。また、緩和ケアセンターとして、緩和ケア専用病床4床を運営しており、看取りだけではなく在宅移行へのステップとしても活用している。通院治療センターにおける患者の栄養評価と管理による治療成績改善の試みを行っている。リンパ浮腫外来は増える需要に対して外来日を週2日に増やし、院外からの症例も増加している。がん患者会を支援、また、患者サロン「わらわら」を設置し、運営している。在宅緩和ケアバスを普及するべく活動を行っている。また、各診療科、部門を超えてカンファレンスを行うキャンサーサポートは、センターが診療科の求めに応じて開催しているが、その頻度が増加し、大学病院のボードとして必須の存在である。がんゲノム医療中核拠点病院である京都大学と提携し、連携病院としてがんゲノム外来ならびにエキスパートパネルを運用している。

【腫瘍病態治療学講座】

1. 北信がんプロE-Learningのコンテンツを多く作成し、提供し、このシステムを用いた大学院レベルのがん診療教育を行っている。
2. 北信がんプロのE-Learningシステム、インテンシブコースのコンテンツを数多く作成し、提供し、これらを用いた県内外の医療者を多く募集し、専門的がん診療の講習を進めている。
3. 北信がんプロの6大学とがん連携拠点病院を結んだ症例検討会と、オンラインセミナーは、極めてレベルの高い専門医研修となっている。年1回の県民公開講座は、本学の最新のがん治療の周知の場として有用であり、県民から高い評価を受けている。また、その発表のあらましは福井新聞の紙面1頁を用いて県民に報告しており、県民のがんに対する知識向上に益している。
4. 本学病院の緩和ケアチームを牽引し、レベルの高い緩和ケアチームとして県内他の施設の研修を行っている。
5. 「がん診療最前線」という名称で福井大学の最新がん治療を解説する冊子を作成し、福井県下の医療機関へ無償配布している。

本学の理念との関係**【がん診療推進センター】**

本学の理念に沿うべく、在宅緩和医療、在宅栄養療法に関わる医師、メディカルスタッフの教育に尽力している。緩和ケア研修会、フォローアップ研修会を毎年開催、福井県における緩和ケア研修会5回の開催計画を作成し開催に当たっての援助指導を行っている。本学中心に県内で運用する在宅緩和バスは、県のがんバスとして運用されている。診療科、部門を超えてカンファレンスを行うキャンサーサポートやがん遺伝子パネル検査におけるエキスパートパネルでは、学外の施設からも参加を得て数多く開催されている。また、がん性腹膜炎に対する有効な治療である腹腔内化学療法やCARTが県内および国内で普及するための活動を行っている。

【腫瘍病態治療学講座】

本学の理念や使命に沿って、医の倫理の体得、信頼し得る医療人の教育、地域医療の向上に貢献できるように、がん診療の医師、スタッフに対する専門教育に尽力している。福井県のみならず、北陸信州地域の緩和ケア研修の中心的な役目を果たしている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文	11	1	—	—
フーストオーラー	3	1	6.162(6.162)	1.5(1.5)
コラボンディングオーラー	3	2	6.162(6.162)	6.7(6.7)
その他	9	9	36.759(36.759)	29(29)
合計	12	11	42.921(42.921)	35.7(35.7)

(A) 著書・論文等**(1) 英文：著書等**

- a. 著書

- b. 著書（分担執筆）

- c. 編纂・編集・監修

(2) 英文：論文等

- a. 原著論文（審査有）

2354001 Nishi R, Fujita K, Matsuda Y, Kamatani N, Yamauchi T.: Polyamine Inhibitor SAM486A Augments Cytarabine Cytotoxicity in Methylthioadenosine Phosphorylase-deficient Leukemia Cells., Anticancer Res., 44(3), 981-991, 202403, DOI: 10.21873/anticancres.16893., #2

2354002 Kobayashi D, Kodera Y, Fukushima R, Morita M, Fushida S, Yamashita N, Yoshikawa K, Ueda S, Yabusaki H, Kusumoto T, Arigami T, Hidemura A, Omori T, Yamaguchi H, Hiroto Y, Tsuji Y, Moon JH, Tomita T, Imamura H, Nakanishi K, Shimizu D, Hirakawa A, Ishigami H, Kitayama: Phase II Study of Intraperitoneal Administration of Paclitaxel Combined with S-1 and Cisplatin for Gastric Cancer.

2354003 Sakamaki I, Negoro E, Iwasaki H, Yamauchi T.: Ensitrelvir eradicates persistent SARS-CoV-2 infection in a follicular lymphoma patient treated with anti-CD20 antibodies., J Infect Chemother., 30(2), 147-149, 202402, DOI: 10.1016/j.jiac.2023.09.008 (症例報告), #2.2

2354004 Fujita K, Lee S, Morishita T, Negoro E, Oiwa K, Hara T, Tsurumi H, Ueda T, Yamauchi T.: Prognostic significance of the Geriatric 8 score alone and included with genetic risk group in older adults with acute myeloid leukemia., J Geriatr Oncol., 14(7), 101582-101582, 202309, DOI: 10.1016/j.jgo.2023.101582., #3

- 2354005** Takashi Kobayashi, Yoshikazu Nishino, Tomoya Takiguchi, Shintaro Kanda, Kengo Otsuki, Yuriko Tanaka, Yozo Nakazawa, Ken-ichi Ito, Ryuji Hayashi, Kazuo Yasumoto, Hidetaka Uramoto, Yasuo Hirono, Tomoe Makino, Mitsuoshi Nakada, Seiji Yano and Tomonobu Koizumi: Epidemiological and therapeutic proles of lung cancer patients in the Hokushin Region Japan: a retrospective hospital administrative database study. *BMC Pulmonary Medicine*, 22(1), 222, 202209, DOI: 10.1186/s12890-022-02610-5, #2, 1
- 2354006** Kim WS, Fukuhara N, Yoon DH, Yamamoto K, Uchida T, Negoro E, Izutsu K, Terui Y, Nakajima H, Ando K, Suehiro Y, Kang HJ, Ko PS, Nagahama F, Sonehara Y, Nagai H, Tien HF, Kwong YL, Tobinai K.: Darinaparsin in Patients with Relapsed or Refractory Peripheral T-Cell Lymphoma: Results of an Asian Phase 2 Study. *Blood Adv.*, 7(17), 4903–4912, 20230912, DOI: 10.1182/bloodadvances.202200815, #7, 6
- 2354007** Lee S, Fujita K, Morishita T, Negoro E, Tsukasaki H, Oiwa K, Hara T, Tsurumi H, Ueda T, Yamauchi T.: The Relative Dose Intensity Changes during Cycles of Standard Regimens in Patients with Diffuse Large B-Cell Lymphoma. *Cancers*, 15(18), 4458–4458, 20230907, DOI: 10.3390/cancers15184458, #5, 2
- 2354008** Kenji Koneri, Takanori Goi, Hokairo Katayama, Noriyuki Tagai, Michiaki Shimada, Hidetaka Kurebayashi, Katsuji Sawai, Mitsuhiro Morikawa, Masato Tamaki, Yasuo Hirono, Satomi Hatta, Yoshiaki Imamura & Makoto Murakami: Follicular cholangitis mimicking a common bile duct cancer: a case report. *Surgical Case Reports*, 9(1), 124–124, 20230705, DOI: 10.1186/s40792-023-01708-6 (症例報告)
- 2354009** Negoro E, Yamauchi T, Fukuhara N, Yamamoto K, Uchida T, Maruyama D, Terui Y, Nakajima H, Ando K, Suehiro Y, Choi I, Kanemura N, Nakamura N, Yamamoto G, Maeda Y, Shibayama H, Nagahama F, Sonehara Y, Nagai H, Tien HF, Kwong YL, Kim WS, Tobinai K.: Japanese subgroup analysis in the Asian phase II study of darinaparsin in patients with relapsed or refractory peripheral T-cell lymphoma. *Jpn J Clin Oncol*, 53(1), 109–110, 20230229, DOI: 10.2187/jco.202205415, #1, 5
- 2354010** Takayuki Ide, Yoshikazu Nishino, Tomoya Takiguchi, Shintaro Kanda, Kengo Otsuki, Ryuji Hayashi, Kazuo Yasumoto, Yasuo Hirono, Tomoe Makino, Seiji Yano & Tomonobu Koizumi: Multi-institutional survey of antiemetic therapy in lung cancer patients treated with carboplatin in Hokushin region. *BMC Pulmonary Medicine*, 23(1), 228, 20230626, DOI: 10.1186/s12890-023-02524-2, #3, 1
- 2354011** Oiwa K, Fujita K, Lee S, Morishita T, Tsujikawa T, Negoro E, Hara T, Tsurumi H, Ueda T, Yamauchi T.: Prognostic value of metabolic tumor volume of extranodal involvement in diffuse large B cell lymphoma. *Ann Hematol.*, 102(5), 1141–1148, 202305, DOI: 10.1007/s00277-023-05165-x, #3, 5

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 國際会議論文

- 2354012** Hiroyuki Maeda, Kazumi Ikeda, Masamichi Ikawa, Mizuho Takahashi, Hiroko Kono, Yoshiaki Imamura, Yasushi Matsuda, Yasuo Hirono, Takanori Goi: BARD1 nonsense variant c.334C>T in a patient with recurrent breast cancer associated with cervical cancer. 68th Annual Meeting of the Japan Society of Human Genetics (JSHG) (Human Genetics Asia 2023), 202310

- 2354013** Yasuo Hirono, Takayoshi Tsubaki, Nobuhiro Maegawa, Michiaki Shimada, Noriyuki Tagai, Hidetaka Kurebayashi, Katsuji Sawai, Masato Tamaki, Mitsuhiro Morikawa, Kenji Koneri, Makoto Murakami, Takanori Goi: Clinical impact of two taxanes in intraperitoneal chemotherapy for peritoneal disseminated gastric cancer. The 15th International Gastric Cancer Congress (IGCC2023), 20230901

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

- 2354014** 廣野靖夫: 呼吸器機能障害: 決定版！ まるごと知りたい消化管_. メディカ出版, 220–225, 20231005

- 2354015** 廣野靖夫: 嘸下障害: 決定版！ まるごと知りたい消化管, メディカ出版, 214–219, 20231005, 978-4-8404-8027-7

- 2354016** 廣野靖夫: 呼吸器機能障害: 決定版！ まるごと知りたい消化管_. メディカ出版, 220–225, 20231005

c. 編纂・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2354017** 坂本裕生, 吳林秀崇, 坂本聰子, 松中喬之, 前川展廣, 嶋田通明, 田海統之, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の短期成績, 癌と化学療法, 50(13), 1762–1764, 202312

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

- 2354018** 松田安史: 病態生理と症例から学ぶ 薬物療法・治療ガイド 実地医家必須の54疾患 第II章 代謝性疾患 痛風・高尿酸血症. *Medical Practice*, 40, 80–85, 20230405

e. 國際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 國際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

- 2354019** Yasuo Hirono, Takayoshi Tsubaki, Nobuhiro Maegawa, Michiaki Shimada, Noriyuki Tagai, Hidetaka Kurebayashi, Katsuji Sawai, Masato Tamaki, Mitsuhiro Morikawa, Kenji Koneri, Makoto Murakami, Takanori Goi: Clinical impact of two taxanes in intraperitoneal chemotherapy for peritoneal disseminated gastric cancer. The 15th International Gastric Cancer Congress (IGCC2023), 20230901

- 2354020** Hiroyuki Maeda, Kazumi Ikeda, Masamichi Ikawa, Mizuho Takahashi, Hiroko Kono, Yoshiaki Imamura, Yasushi Matsuda, Yasuo Hirono, Takanori Goi: BARD1 nonsense variant c.334C>T in a patient with recurrent breast cancer associated with cervical cancer. Human Genetics Asia 2023 (68th Annual Meeting of the Japan Society of Human Genetics (JSHG)/ 14th Asia Pacific Conference on Human Genetics (APCHG) / 2nd Annual meeting of East Asian Union of Human Genetics Association (EAUHGA) 会員開催), Tokyo, Japan, 202310

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2354021 森川充洋、前川展廣、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、澤井利次、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、片山寛次、五井孝憲：大腸癌腹膜播種に対する腫瘍減量手術および腹腔内温熱化学療法の治療成績、第32回日本がん転移学会学術集会・総会、仙台、202307

2354022 廣野 靖夫：腫瘍外科の立場からみたがん治療後の患者さんの苦痛のサポート、第21回日本臨床腫瘍学会学術集会、名古屋、202402

2354023 廣野靖夫、早瀬美香：高齢者栄養サポートのEBMのUp to date、第65回日本老年医学会学術集会、横浜、202306

c. 一般講演（口演）

2354024 東 雄大、澤井 利次、嶋田 通明、田海 統之、森川 充洋、小練 研司、玉木 雅人、村上 真、廣野 靖夫、五井 孝憲：噴門側胃切除症例における栄養評価の検討、第96回日本胃癌学会総会、京都、202402

2354025 坂本裕生、前川展廣、嶋田通明、田海統之、澤井利次、森川充洋、林田有市、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：StageⅡI大腸癌におけるCD155の再発予測バイオマーカーとしての有用性、第56回制癌剤適応研究会、下呂、202402

2354026 吳林秀崇、田海統之、澤井利次、森川充洋、小練研司、廣野靖夫、五井孝憲：直腸癌手術の縫合不全対策と左結腸温存D3の意義、第36回日本内視鏡外科学会総会、横浜、202312

2354027 廣野 靖夫、前川 展廣、嶋田 通明、田海 統之、吳林 秀崇、澤井 利次、森川 充洋、玉木 雅人、小練 研司、村上 真、五井 孝憲：POCY1 胃癌に対するタキサン腹腔内投与の意義、第96回日本胃癌学会総会、京都、202402

2354028 澤井利次、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、前田浩幸、五井孝憲：大腸癌患者における酸化ストレスの測定は有用なバイオマーカーである、第44回癌免疫外科研究会、千葉、202306

2354029 小練研司、前川展廣、嶋田通明、田海統之、澤井利次、森川充洋、林田有市、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：全身性エリテマトーデスに生じた活動性出血を伴う胆囊穿孔に対し腹腔鏡下胆囊摘出手術を施行した1例、第12回腹腔鏡下胆道手術研究会、東京、202402

2354030 森川充洋、前川展廣、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、澤井利次、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：ASA-PS3高齢者大腸癌の治療成績、第78回日本大腸肛門病学会学術集会、熊本、202311

2354031 前川 展廣、玉木 雅人、嶋田 通明、田海 統之、澤井 利次、森川 充洋、小練 研司、村上 真、廣野 靖夫、五井 孝憲：Pulmonary tumor thrombotic microangiopathy を発症し、半日の経過で劇症化した進行胃癌の1剖検例、第96回日本胃癌学会総会、京都、202402

2354032 辻際裕介、吳林秀崇、田海統之、嶋田通明、澤井利次、森川充洋、小練研司、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：直腸癌術前治療による癌微小環境への影響、第44回癌免疫外科研究会、千葉、202306

2354033 松中喬之、吳林秀崇、嶋田通明、田海統之、澤井利次、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：大腸癌におけるinflammation based prognostic scoreと術後全身性炎症が予後に及ぼす影響、第48回日本外科系連合学会学術集会、横浜、202306

2354034 田海統之、嶋田通明、吳林秀崇、澤井利次、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：術前非炎症期のNeutrophil-to-Lymphocyte ratio (NLR) は脾頭十二指腸切除術を施行した肝外胆管癌の予後を反映する、日本外科代謝栄養学会第60回学術集会、東京、202307

2354035 Takayoshi Tsubaki, Mitsuhiro Morikawa, Michiaki Shimada, Noriyuki Tagai, Hidetaka Kurebayashi, Katuji Sawai, Masato Tamaki, Kenji Koneri, Makoto Murakami, Hiroyuki Maeda, Takanori Goi, Yasuo Hirono: Acute mental disorder caused by vitamin B12 deficiency eight years after total gastrectomy. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section (第68回国際外科学会日本学部総会) Tsubaki T, 2022年6月

2354036 嶋田 通明、田海 統之、澤井 利次、森川 充洋、小練 研司、玉木 雅人、村上 真、廣野 靖夫、五井 孝憲：術後に肝様腺癌と診断された一例、第96回日本胃癌学会総会、京都、202402

2354037 岸下 宏美、三橋 智也、朝井 瞳、早瀬 美香、石田 圓光、斎木 明子、橋本 優一、椿 貴佳、廣野 靖夫：腹部大動脈瘤破裂に対するEVAR術後の経腸栄養管理に難済した一例、第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会、横浜、202402

2354038 玉木 雅人、嶋田 通明、田海 統之、吳林 秀崇、澤井 利次、森川 充洋、小練 研司、村上 真、廣野 靖夫、五井 孝憲：当科における免疫チェックポイント阻害剤の使用経験
とirAE 発現状況、第96回日本胃癌学会総会、京都、202402

2354039 森田美穂子、牧野嶋秀樹、成田美優、松本玲奈、新家裕朗、松田安史、細野奈穂子、根来英樹、山内高弘、：尿酸値とキサンチン値が腫瘍崩壊症候群に対する薬剤選択に関する一例、第85回日本血液学会学術集会、東京、202310

2354040 西本 武史：食物纖維を含まない経腸栄養剤によって生じた便秘にラクツロース製剤が有効であった一例、第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会、神戸、202305

d. 一般講演（ポスター）

2354041 前田浩幸、高橋瑞穂、河野絵子、森川充洋、小練研司、村上 真、廣野靖夫、今村好章、五井孝憲：がんゲノム医療の2次の所見対応の検討、第123回日本外科学会定期学術集会、東京Hybrid、202304

2354042 椿 貴佳、児玉 麻衣子、武藤 悠平、埴 漣里奈、清水 薫、濱田 知花、高野 齐智、鈴内 由香里、廣野 靖夫、五井 孝憲：制吐薬長期使用によりアカシジアを発症したが、中止により速やかに消退した一例、第28回日本緩和医療学会学術大会、神戸、202306

2354043 前川展廣、玉木雅人、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、澤井利次、森川充洋、小練研司、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：急激な経過をたどった切除不能進行胃癌に伴うpulmonary tumor thrombotic microangiopathyの1剖検例、第21回日本消化器外科学会大会(JDDW2023)、神戸、202311

2354044 澤井利次、辻際裕介、坂本裕生、福岡秀哲、浅井いづみ、前川展廣、椿 貴佳、高橋瑞穂、河野絵子、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、前田浩幸、五井孝憲：循環腫瘍細胞における癌幹細胞マーカーCD44 variant Exon9の発現と臨床病理学的因子・予後の検討、第21回日本消化器外科学会大会(JDDW2023)、神戸、202311

2354045 石田 圓光、廣野 靖夫、上原 佳子、高木 京、丹生 千裕、酒井 郁美、水上 紗子：消化器病棟看護師が想定する栄養不良患者とは～がん患者に対する栄養評価～につなげる～、第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会、横浜、202402

2354046 三橋智也、朝井 瞳、斎木明子、森田陽介、石田圓光、丹生千裕、橋本儀一、早瀬美香、岸下宏美、藏川真紀子、山内晴河、中田奈都子、椿 佳貴、廣野靖夫：NSTサポートと各専門チームの介入により自宅退院へ至った一例、第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会、神戸、202305

2354047 坂本聰子、松中喬之、嶋田通明、田海統之、吳林秀崇、澤井利次、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、前田浩幸、五井孝憲：大腸癌におけるStrokhead Box 2 (STOX2) 発現とStage III大腸癌の臨床病理学的因子の検討、第123回日本外科学会定期学術集会、東京 Hybrid、202304

業績一覧

- 2354048** 高野 智早, 児玉 麻衣子, 椿 貴佳, 塙 瀬里奈, 清水 薫, 濱田 知花, 牧野 路子, 小林 美貴, 浦井 真友美, 鈎内 由香里, 栗原 勇治, 廣野 靖夫: 大学病院の特性に応じた適切な意思決定支援体制整備に向けた取り組み, 第28回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 202306
- 2354049** 前川展廣, 玉木雅人, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 長期観察期間を得た胃悪性腫瘍切除術後のイレウス発症危険因子の検討, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354050** 松中喬之, 田海統之, 嶋田通明, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 大腸癌におけるNPR3 発現は腫瘍浸潤能を増大させ転移に関与する, 第123回日本外科学会定期学術集会, 東京Hybrid, 202304
- 2354051** 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 大腸癌Stage I - IIIにおけるフィブリノーゲン・アルブミン比の検討, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354052** 山本晃平, 吳林秀崇, 田海統之, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 腹部ヘルニアでの嵌頓症例に対するメッシュ使用の検討, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354053** 矢尾龍一, 小練研司, 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 肝細胞癌と術前診断し切除を行った肝炎症性偽腫瘍の1例, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354054** 塙 瀬里奈, 児玉 麻衣子, 椿 貴佳, 高野 智早, 清水 薫, 濱田 知花, 牧野 路子, 小林 美貴, 浦井 真友美, 栗原 勇治, 鈎内 由香里, 廣野 靖夫: 鎮静開始に関する自施設の現状と課題, 第28回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 202306
- 2354055** 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 前田浩幸, 五井孝憲: D3とCONUT, 年齢調整チャールソン併存疾患指数による大腸癌予後の検討, 第123回日本外科学会定期学術集会, 東京Hybrid, 202304
- 2354056** 吳林秀崇, 嶋田通明, 田海統之, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 術前化学療法が奏功し膀胱温存と長期生存が得られた膀胱浸潤を伴ったS状結腸癌の1例, 第45回日本癌局所療法研究会, 東京, 202306
- 2354057** 福岡秀哲, 小練研司, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 急性胆囊炎に対するELCおよびPTGBD先行LC症例の手術成績の検討, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354058** 児玉 麻衣子, 椿 貴佳, 武藤 悠平, 高野 智早, 塙 瀬里奈, 清水 薫, 上谷 幸男, 斎藤 徳子, 中田 奈都子, 濱田 知花, 鈎内 由香里, 有田 諭, 宮武 寛知, 紅谷 浩之, 廣野 靖夫: CVポートからの低流量単独持続静注によるオピオイド投与で疼痛コントロールを行い、本人家族の希望通り在宅療養を叶えられた二事例, 第28回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 202306
- 2354059** 矢尾龍一, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 寺田直樹, 五井孝憲: 前立腺全摘術後鼠径ヘルニアの治療戦略, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354060** 前田浩幸, 高橋瑞穂, 河野絵子, 井川正道, 松田安史, 廣野靖夫, 今村好章, 五井孝憲: がんゲノム医療を契機に診断された遺伝性乳癌の一例, 第29回日本遺伝性腫瘍学会学術集会, 高知Hybrid, 202306
- 2354061** 吳林秀崇, 松中喬之, 森川充洋, 嶋田通明, 田海統之, 澤井利次, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 右側結腸癌に対する手術手技の合併症回避の工夫, 第123回日本外科学会定期学術集会, 東京Hybrid, 202304
- 2354062** 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: Pembrolizumab投与中に腫瘍穿孔を来したMSI-high大腸癌の一例, 第61回日本癌治療学会学術集会, 横浜, 202310
- 2354063** 澤井利次, 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 転移性大腸癌における治療効果予測に酸化ストレスの測定是有用である, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354064** 澤井利次, 前川展廣, 椿 貴佳, 高橋瑞穂, 河野絵子, 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 前田浩幸, 五井孝憲: 大腸癌患者における酸化ストレスの測定は腫瘍量の変化を表す有用なバイオマーカーである, 第123回日本外科学会定期学術集会, 東京Hybrid, 202304
- 2354065** 田中 周, 位田奈緒子, 山内英暉, 松本玲奈, 新家裕朗, 森田美穂子, 松田安史, 細野奈穂子, 根来英樹, 山内高弘.: PCNSLに対しチラブルチニブ単剤で全身状態改善が得られた一例, 第85回日本血液学会学術集会, 202310
- 2354066** 松田安史, 田中 周, 山内英暉, 位田奈緒子, 松本玲奈, 新家裕朗, 森田美穂子, 廣田智哉, 根来英樹, 細野奈穂子, 山内高弘.: 自己免疫異常を伴うMDSは低リスク群でもアザシジンが適する可能性があると思われた数症例, 第85回日本血液学会学術集会, 202310
- 2354067** 中野悠太郎, 塚本裕貴, 松田安史, 細野奈穂子, 根来英樹, 山内高弘: 持続型G-CSF製剤投与後に毛細血管漏出症候群を発症したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の一例, 医学生・研修医・専攻医の日本内科学会こども会2023東京, 20230415
- e. 一般講演**
- f. その他**
- 2354068** 吳林秀崇, 森川充洋, 田海統之, 嶋田通明, 澤井利次, 玉木雅人, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 大腸癌同時性肝転移症例における周術期化学療法の有用性, 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 熊本, 202311
- 2354069** 森川充洋, 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: ASA-PS3 高齢者大腸癌の治療成績, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354070** 前川展廣, 小練研司, 嶋田通明, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 廣野靖夫, 五井孝憲: 出血性ショックを伴う胆囊破裂に対し腹腔鏡下胆囊摘出手術を施行した1例, 第36回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 202312
- 2354071** 廣野靖夫, 椿 貴佳, 田中太晶, 小辻知広, 高野智早, 塙 瀬里奈, 清水 薫, 鈎内由香里, 上谷幸男, 松尾英明, 中田奈都子, 三上三千代, 武藤悠平, 児玉麻衣子: 多診療科・多職種が連携した緩和ケアチームの活動, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354072** 石神浩徳, 有上貴明, 廣野靖夫, 川崎普司, 楠木哲也, 文 正浩, 木下 淳, 森田 勝, 畠尾史彦, 山口博紀: 腹膜転移を伴う胃癌に対する全身・腹腔内投与併用化学療法, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354073** 真柄里衣, 小練研司, 田海統之, 吴林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 遠位胆管癌との鑑別が困難だったfollicular cholangitisの1例, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309
- 2354074** 森川充洋, 前川展廣, 嶋田通明, 吴林秀崇, 澤井利次, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 片山寛次, 五井孝憲: 大腸癌腹膜播種に対する腫瘍減量手術および腹腔内温熱化学療法の治療成績, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309

- 2354075** 吳林秀崇, 松中喬之, 森川充洋, 澤井利次, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 大腸癌同時性肝転移症例における周術期化学療法の意義について, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354076** 福岡秀哲, 小練研司, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 5mm以上20mm以下の胆囊小隆起性病変手術例の検討, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309
- 2354077** 朝井 瞳、三橋 智也、山内 晴河、中田 奈都子、藏川 真紀子、岸下 宏美、廣野 靖夫、早瀬 美香: RPA を導入し院内給食業務の効率化を目指した取り組みについて, 第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 横浜, 202402
- 2354078** 廣野 靖夫、椿 貴佳、三橋 智也、朝井 瞳、三上 三千代、森田 陽介、丹生 千裕、高木 京、石田 園光、岸下 宏美、斎木 明子、早瀬 美香: 地域がん診療連携拠点病院におけるがん患者のサポートを担うチーム活動ーNSTとPCTを比較してー, 第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 横浜, 202402
- 2354079** 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 高齢者脾癌における脾頭十二指腸切除術の適応と治療成績, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354080** 前川展廣, 森川充洋, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 玉木雅人, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 片山寛次, 五井孝憲: 虫垂原発腹膜偽粘液腫に対する腫瘍減量切除+腹腔内温熱化学療法の治療成績, 第99回大腸癌研究会学術集会, 尼崎, 202307
- 2354081** 玉木雅人, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 当科における胃癌に対する栄養療法の現状, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354082** 澤井 利次、嶋田 通明、田海 統之、森川 充洋、小練 研司、玉木 雅人、村上 真、廣野 靖夫、前田 浩幸、五井 孝憲: 進行胃癌に対する術前Docetaxel+Cisplatin+S-1 化学療法の治療成績, 第96回日本胃癌学会総会, 京都, 202402
- 2354083** 牧野路子, 廣野靖夫, 椿 貴佳, 松田安史, 中島真樹, 長田夕子, 西川優依, 牧田未来, 鈴内由香里, 根來 寛, 五井孝憲: 利用者数増加が続く通院治療センターでの患者対応の工夫と多職種連携の現状, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354084** 廣野靖夫, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 玉木雅人, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 五井孝憲: 高度腹膜播種陽性胃癌に対する腹腔内化学療法における2種のタキサンの臨床的意義, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354085** 澤井利次, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 血中酸化ストレスの測定は大腸癌患者における腫瘍量の変化を表す有用なバイオマーカーである, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309
- 2354086** 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 大腸癌Stage I~IIIにおけるFAR(フィブリノーゲン・アルブミン比)の検討, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309
- 2354087** 前川展廣, 森川充洋, 吳林秀崇, 澤井利次, 玉木雅人, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: Crohn 病加療中に併合した重複腸管潰瘍部出血に対して、腹腔鏡下小腸部分切除術を施行した1例, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309
- 2354088** 坂本裕生, 小練研司, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 複雑性虫垂炎に対するInterval Appendectomyの有用性と適応, 第78回日本消化器外科学会総会, 函館, 202307
- 2354089** 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫: 脾癌との鑑別に苦慮した2型自己免疫性脾癌の1例, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354090** 坂本裕生, 吳林秀崇, 坂本聰子, 松中喬之, 前川展廣, 嶋田通明, 田海統之, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の短期成績, 第45回日本癌局所療法研究会, 東京, 202306
- 2354091** 前川展廣, 澤井利次, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 森川充洋, 玉木雅人, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 自然破裂をきたした脾類表皮囊胞に対して、腹腔鏡下脾摘出術を施行した1例, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 横浜, 202306
- 2354092** 廣野靖夫, 椿 貴佳, 早瀬美香, 三橋智也, 朝井 瞳, 石田園光, 斎木明子, 五井孝憲: 多職種で行うがん患者の栄養管理, 日本外科代謝栄養学会第60回学術集会, 東京, 202307
- 2354093** 椿 貴佳, 橋詰まさみ, 石坂泰三, 阿部和男, 加藤啓明: PPI の長期使用によって、胃底腺ポリープが着明に増加・増大した1例, 第32回消化器疾患病態治療研究会, 福井, 202309

(3) 国内学会（地方レベル）

- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- 2354094** 東 雄大, 嶋田通明, 田海統之, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: S状結腸癌ESD後に追加切除を施行し肺転移再発を来した一例, 第136回日本消化器病学会北陸支部例会, 金沢, 202310
- 2354095** 嶋田通明, 廣野靖夫, 五井孝憲, 椿 貴佳, 森川充洋: D3とCONUT、年齢調整チャールソン併存疾患指数による大腸癌予後の検討, 第17回日本臨床栄養代謝学会中部支部学術集会, 名古屋, 202307
- 2354096** 児玉麻衣子, 有田 諭, 松本玲奈, 塩瀬里奈, 広瀬知美, 宮武寛知, 紅谷浩之, 廣野靖夫: 骨髓異形成症候群末期で出血傾向を認め、本人家族の希望で頻回の在宅輸血を行なった事例, 日本緩和医療学会第5回東海・北陸支部学術大会, 浜松, 202310
- 2354097** 岸本直樹, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: Pembrolizumab投与中に腫瘍穿孔を来したMSI-High大腸癌の一例, 第135回日本消化器病学会北陸支部例会, 富山, 202306
- 2354098** 前川展廣, 小練研司, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: 腹膜透析患者の胆囊出血に伴う胆囊破裂に対し、腹腔鏡下胆囊摘出術を施行した1例, 第60回北陸内視鏡外科研究会, 金沢, 202309
- 2354099** 東 雄大, 玉木雅人, 前川展廣, 嶋田通明, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: pulmonary tumor thrombotic microangiopathyを発症した切除不能進行胃癌の1例, 第135回日本消化器病学会北陸支部例会, 富山, 202306
- 2354100** 真柄里衣, 嶋田通明, 玉木雅人, 田海統之, 吳林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 村上 真, 前田浩幸, 五井孝憲, 廣野靖夫: 胸腔穿破型食道破裂に対し食道縫合と胃底部被覆を行った一例, 第278回北陸外科学会, 金沢, 202309

業績一覧

- 2354101** 真柄里衣, 田海統之, 嶋田通明, 吕林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 五井孝憲: ソマトスタチン受容体シングラフィー陽性であった腎癌肺転移の1例, 第135回日本消化器病学会北陸支部例会, 富山, 202306
- 2354102** 長谷川竜也, 玉 直人, 松田安史, 松本玲奈, 細野奈穂子: 治療が先行してもランダム皮膚生検が有用であった血管内大細胞性リンパ腫の1例, 第250回日本内科学会北陸地方会, 20230618
- 2354103** 位田奈緒子, 松本玲奈, 大蔵美幸, 松田安史, 森田美穂子, 根来英樹, 細野奈穂子, 小練研司, 五井孝憲, 山内高弘: Ph陽性ALLに対するTKI治療が奏効した腹腔内平滑筋肉腫, 第41回日本血液学会北陸地方会, 20230603
- 2354104** 山内英暉, 位田奈緒子, 新家裕朗, 森田美穂子, 松田安史, 根来英樹, 細野奈穂子, 山内高弘, 内藤達志, 中本安成: アザシチジンでペーチェット病類似症状が改善したトリソミー8陽性骨髓異形成症候群, 第252回日本内科学会北陸地方会, 202403
- 2354105** 田中 周, 根来英樹, 松本玲奈, 新家裕朗, 森田美穂子, 松田安史, 細野奈穂子, 酒巻一平, 岩崎博道, 山内高弘: オビニツズマブによる維持療法中にCOVID19感染を発症した滤胞性リンパ腫, 第250回日本内科学会北陸地方会, 20230618

d. 一般講演（ポスター）

- 2354106** 呉玉 麻衣子, 植 貴佳, 塙 瀬里奈, 高野 智早, 清水 薫, 池口 亮, 向山 恵, 中村 薫, 宮武 寛知, 紅谷 浩之, 廣野 靖夫: 完全オンラインによる多職種地域連携研修会を通じた在宅医療人材育成の試み, 第5回日本在宅医療連合学会大会, 新潟Hybrid, 202306

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

(B) 奨学金寄附金

受入件数	3
受入金額	¥500,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	令和5年度福井県緩和ケア研修会	20231008-20231008	吉田郡
その他の研究集会	主催者	令和5年度福井県緩和ケア研修会	20231008-20231008	吉田郡

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本臨床栄養代謝学会	代議員	廣野 靖夫
福井県緩和ケア研修会	代表	廣野 靖夫
日本臨床栄養代謝学会	臨床栄養代謝専門療法士認定資格 グループ	廣野 靖夫
福井県がん診療連携協議会 研修部会	研修部会長	廣野 靖夫
福井県がん診療連携協議会 情報・連携部会	委員	廣野 靖夫
がん地域連携クリニカルパスワーキング	委員	廣野 靖夫
福井県がん医療研究会	世話人	廣野 靖夫
都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会	委員	廣野 靖夫
緩和ケア部会		
CART研究会	世話人	廣野 靖夫
がん地域連携クリニカルパスワーキング	委員	廣野 靖夫
日本緩和医療学会	代議員	廣野 靖夫
日本臨床栄養代謝学会	副支部長・支部世話人	廣野 靖夫
中部支部		
日本胃癌学会	代議員	廣野 靖夫
日本外科系連合学会	評議員	廣野 靖夫
北陸緩和医療研究会	世話人	廣野 靖夫
日本臨床外科学会	評議員	廣野 靖夫
日本腹膜播種研究会	理事	廣野 靖夫
がんとチーム医療研究会	世話人	廣野 靖夫
日本緩和医療学会 東海北陸支部	支部運営委員会(WPG)員	廣野 靖夫

業績一覧

日本臨床栄養代謝学会	学術評議員	廣野 靖夫
日本臨床栄養代謝学会	理事	廣野 靖夫
日本食道学会	選舉評議員	廣野 靖夫
福井NST研究会	幹事	廣野 靖夫
日本在宅医療連合学会	研究委員	児玉 麻衣子
日本輸血・細胞治療学会	評議員	松田 安史
企北陸地方会		
福井県緩和医療研究会	世話人	児玉 麻衣子
北陸緩和医療研究会	世話人	児玉 麻衣子
日本臨床栄養代謝学会	学術集会プログラム委員会 委員	廣野 靖夫
日本臨床栄養代謝学会	GLIMワーキンググループ長	廣野 靖夫
臨床研究懇話会	福井県幹事	児玉 麻衣子

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演（口演）	第96回日本胃癌学会総会	廣野 靖夫
その他	第2回福井県循環器緩和ケア研修会	廣野 靖夫
シンポジウム等	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	廣野 靖夫
シンポジウム等	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	廣野 靖夫
その他	食道がん Expert Seminar in 福井	廣野 靖夫
シンポジウム等	第28回日本緩和医療学会学術大会	廣野 靖夫
招待・特別講演等	第17回日本臨床栄養代謝学会中部支部学術集会	廣野 靖夫
その他	北陸がん悪液質治療セミナー	廣野 靖夫
その他	第32回消化器疾患病態治療研究会（旧潰瘍病態研究会）	廣野 靖夫
その他	第38回福井県緩和医療研究会	児玉 麻衣子
その他	第2回福井県循環器緩和ケア研修会	廣野 靖夫
シンポジウム等	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	廣野 靖夫
シンポジウム等	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	廣野 靖夫
一般講演（口演）	第96回日本胃癌学会総会	廣野 靖夫
その他	第38回福井県緩和医療研究会	児玉 麻衣子
その他	食道がん Expert Seminar in 福井	廣野 靖夫
シンポジウム等	第28回日本緩和医療学会学術大会	廣野 靖夫
招待・特別講演等	第17回日本臨床栄養代謝学会中部支部学術集会	廣野 靖夫
その他	北陸がん悪液質治療セミナー	廣野 靖夫
その他	第32回消化器疾患病態治療研究会（旧潰瘍病態研究会）	廣野 靖夫

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数

(E) その他

2354107 北信がんプロ 県民公開講座 がん診療さいぜんせん次世代のがん治療が始まる（福井）, 20231209

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
公益法人等	公益財団法人 日本骨髓バンク	調整医師		20230401-20240331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

(C) その他業績

(D) 特記事項